

市政を正す会  
**News**  
No.9 (H31冬号)

統一地方選特集号



市政を正す会  
編集発行責任者: 福田要子  
〒349-0101 蓮田市黒浜3535-240  
TEL・FAX 048-769-9653  
<http://fukuda-seiji.jp/>  
<https://www.facebook.com/fukuda.seiji.hasuda/>

蓮田の政治は

討議資料

# 福田せいじ

にお任せくださいと蓮田市長選挙に立候補しましたが、不屈の精神で再起動し活動を続けております。

【編集部】福田さんは昨年の市長選ではあれだけの票を取りましたが、今度の統一地方選はどうしますか?もっばら県議選出馬が噂されているようですが… 【福田】県議は市政から遠ざかるので県議選立候補は全く考えておりません。一方昨年私に投票いただいた皆様のご期待にお応えすべく、不屈の精神で再起動しました。今は蓮田の将来を考え市議会から変えるべきと考えております。

【編集部】そういえば「福田せいじ」の「不屈」ポスターをよく見ますね。【福田】はい、選挙とは関係なく蓮田のために政治活動の一環として今後も続けてまいります。ところで二元代表制において市議と市長はその役割が違いますので、市議が個別具体的な公約を述べてもあまり意味は無いと思います。皆様のご参考までにお示しするとすれば、議会を改革するために私は以下のように考えます。

## 市政のレベルアップ

- ・ 議会に緊張感を! 馴れ合い政治を打破すべきです。
- ・ まちづくりプロの視点で市政を厳しくチェックし、簡単には引き下がるべきではありません。
- ・ さらなる情報開示を求めます。



## もの言う市民

昨年私は駅前演説で、駅前広場の舗装の傷み放置は市民無視であると訴えてまいりましたが、補修されたようです。この点現市長を評価します。このように評価すべきは評価しつつ、声を上げ続けることが大事です。私はもの言う市民の代表として皆様の声を議会に届け市政に反映させます。

## まちづくりのプロ

市政にもの言うだけでは変わりません、まちづくりのプロとして鋭い指摘で馴れ合い市政から一目置かれる存在となります、どうかご期待ください。

## 対立から協調へ

蓮田の政治の現状は馴れ合いの反面、個人レベルにおいては対立があり、これが市政の大きな進展を阻害しているように思います。私は緊



張感をもって馴れ合い政治を打破しますが、小異に拘る無用の対立は避け、大同を重んじ蓮田の問題点を解決していくべきと考えております。

## 認めるべきは認めよう

私は現市政をむやみに否定しません、評価すべき点は評価し、私のまちづくりのプロとしての経験と知識がお役に立つならば、あらゆる協力を惜しみません。



環境省他、福田せいじの国とのパイプをお役立てください。

## 新たな視点

写真は元荒川から外を見た景観ですが普段と違う視点で新たな魅力を発見できます。市議として蓮田の政治に関わるならば市民の代弁者である事は当然として、こうした新たな視点で蓮田の可能性を提案すべきと考えます。



## 福田せいじ profile

最終学歴 東京大学大学院修了(修士)(県立春日部高校卒)  
 資格 技術士(建設環境、都市及び地方計画)土地区画整理士  
 年齢 67歳(妻・子2人)  
 職業 まちづくりコンサルタント  
 経歴 長年、まちづくりと地域活性化に従事しつつ、横須賀市都市政策顧問(専門委員)等を経て、現在、地方の自立と活性化を研究する傍ら、東日本大震災における最大規模の震災復興事業を企画提案し、主任技術者として従事中。  
 趣味 ウインドサーフィン元全日本3位。  
 体力には自信あり!



2018年9月 石垣島にて

平成22年10月 東京大学G O Eの一員として訪中し、都市環境政策を発表。(演壇は私、手前は中国政府関係者/瀋陽工科大学にて)この成果は、政策に反映されるとのこと。こうした事も、かの国よりも我が郷土蓮田で活かしたいものです。